

Contact: 広報担当:
クライアント・コミュニケーション・サービス部
マーケティングチーム
Tel: 03-5411-3790
E-mail: Tokyo-RIJ@russell.com
2009年5月18日

ラッセル・インベストメント株式会社
東京都港区赤坂 7-3-37 プラス・カナダ
www.russell.com

グローバルに5つのサービスラインを構築

グローバルなネットワーク力を強化し、さらなるソリューションの最適化を図る

ラッセル・インベストメント(本社:米国ワシントン州タコマ市)は、以下の5つの新グローバル・サービスラインの構築を発表しました。

- コンサルティング・サービス
- リテール
- 確定給付年金/確定拠出年金アウトソーシング
- ラッセル・インベストメント・サービス(RIS)
- OpenWorld®¹

マルチ・マネージャー・ファンド、パンテオン(プライベート・エクイティ)およびインデックス等の既存のサービスは、新グローバル・サービスラインのもとで提供されます。各グローバル・サービスラインが複数地域のビジネス部門を統括することで、グローバルリソースの有効活用を進め、革新的な知的資本と運用商品およびサービスを世界中のお客様に提供します。

ラッセル・インベストメント(本社)の社長兼 CEO のアンドリュー・ドーマンは、「ラッセルにとって新しい時代の到来になると思います。新グローバル・サービスラインのもとで複数のサービスが総合的に提供されることで、グローバルな投資機会のニーズにお応えするソリューションを生み出すことができると確信しています。新グローバル・サービスラインは、お客様がどの国にしようと最良のソリューションを享受できるようにするためのメカニズムです」と述べています。

グローバル・サービスライン・ヘッド

欧州・中東・アフリカ(EMEA)地域を率いるヨハン・クラスは、新たにグローバル・サービスライン・リーダーシップ・コミッティーの議長を務めます。5つのサービスラインには、それぞれグローバルヘッドが配置され、事業部門間や地域間の横断的な成長機会を見出すとともに、グローバルに統一された運営プロセスの策定や事業部門/地域内、またはそれらを横断したより良いサービスの提言を進めていきます。各グローバルヘッドは、従来の業務も引き続き担当します。

- コンサルティング・サービス: ジャニーン・ボールドリッジ、共同議長 ジョン・スタナード、ドン・エズラ
- 確定給付年金/確定拠出年金アウトソーシング: コレット・テイラー、マーク・ブレア
- OpenWorld®: パスカル・デュバル、共同議長 イアン・バーンズ
- リテール: グレグ・スターク、アーシャード・アハメッド
- RIS: グレグ・ギルバート

¹ <http://www.openworldinvesting.com>

「ラッセルは、主要な各ビジネスエリアのリーダーであり続けるための努力を惜しみません。グローバル・サービスラインは、グループ内の英知を集結し、安定した高品質のサービスを提供するとともに、各ビジネスにおけるラッセルの優位性を強化するためのメカニズムを用意します。ラッセル・インデックスは、グローバルレベルで経済・市場・為替をつなぐことに成功した例で、グローバル・サービスラインのもとに事業を展開することの有効性を証明しています」とドーマンは述べています。

ラッセルでは以前から市場やサービス規模を横断した事業展開を行ってきましたが、新グローバル・サービスラインは組織構造にこれを反映することで、各事業部門がお客様の短期および長期ニーズに注力しながら、より効率的かつ容易に協力できる体制を作ります。

新しい組織の下、ラッセルは世界中の拠点から知的資本を集結し、さらに充実したソリューションや付加価値サービスをよりスピーディーに提供いたします。

最後にドーマンは、次のように述べています。「運用会社調査や資産運用における専門性、知的資本そして最良を求め続ける姿勢など、ラッセルの優位性は私たちに大きな恩恵をもたらしています。ラッセルは、資産運用のパフォーマンスを最適化する先駆者と言えるでしょう。競争の環境は変わり、多くの投資家にとってリスクの定義も変わりました。結果重視の運用アプローチは多くのお客様にとって、最も重要なことです。先に述べたラッセルの優位性は、現在の厳しい環境への対応といった課題も含め、お客様のニーズにお応えする上で非常に有効であると考えます。お客様は、最良のアドバイスと分析を求めています。ラッセルは、コンサルティング・サービスでもグローバルリーダーを担うべく、今後ともサービスの向上に努めてまいります。」

このリリースの本文は、2009年5月14日にラッセル・インベストメントが米国で発表した英文ニュースリリースを翻訳したものです。

ラッセル・インベストメントについて

ラッセル・インベストメントは、現在世界 46 カ国^{※1}において、年金、金融機関および個人投資家など様々な投資家の皆様を対象に総合的な資産運用ソリューションを提供しています。グローバルに行う運用会社調査をもとに、資産運用、オルタナティブ投資、確定拠出年金サービス、資産運用コンサルティング、売買執行管理、株式インデックスの開発など幅広く業務を行っており、現在当グループが提供するファンドの運用資産総額は約 13 兆円^{※2}となっています。グループの創立は 1936 年。米国ワシントン州タコマを本拠地とし、米国最大手の個人生命保険会社であるノースウェスタン・ミューチュアル・ライフ・インシュアランスの子会社です。

日本においては 1986 年に東京オフィスを開設。現在、ラッセル・インベストメント株式会社を通じて各種サービスを提供しています。詳しくは www.russell.com/jpii をご覧ください。

(^{※1} 2008 年 12 月末現在、^{※2} 2009 年 3 月末現在、グループ合算)

Copyright ©2009. Russell Investments. All rights reserved. ラッセル・インベストメントは世界中の拠点を通じて事業を展開しています。「ラッセル・インベストメント グループ」、「ラッセル・インベストメント」および「ラッセル」は、フランク・ラッセル・カンパニーおよびその子会社等の総称です。当資料は、当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その情報の正確性や完全性についてこれを保証するものではありません。当資料は、一般的な情報の提供を目的としており、特定の運用商品の推奨等の投資勧誘を目的としたものではありません。当社による事前の書面による許可がない限り、資料の全部または一部の複製、転用、配布はいかなる形式においてもご遠慮下さい。